

第一六五回企画展

# 市原円潭の世界



文殊菩薩

円潭筆

資料館蔵

平成二十二年九月九日(木)〜十月二十四日(日)

SAKATA CITY MUSEUM

酒田市立資料館



## —開催にあたって—

市原円潭は酒田が生んだ著名な画僧です。円潭が生涯に描いた作品は仏画を中心として南画や狩野派を学んだ独自の手法で描いた風景画、農耕図など広いジャンルにわたっています。特に現在に残されている作品の多くは円潭が生涯帰依した浄土系の仏画や羅漢図が中心ですが、生誕の地酒田ではほとんど公開される機会はありませんでした。

本企画展では、所有者各位のご協力によりその代表的作品である京都大徳寺所蔵の国の重要文化財五百羅漢図の完全模写や浄土宗の開祖法然上人の一生を描いた絵伝、地獄絵図等を中心とした円潭の代表作を展示するものです。



五百羅漢図



地獄絵図

### 資料提供者

- ・酒田市 林昌寺
- ・鶴岡市 常念寺
- ・酒田市 樋口信義氏

開館時間 午前9時~午後4時30分

休館日 期間中無休

料金 一般100円 小学生~大学生50円  
(土・日曜日は小・中学生無料)

次回企画展

「女性の暮らしに見るハレ」

平成22年10月28日(木)

~12月12日(日)

# 酒田市立資料館

酒田市一番町8番16号 TEL 0234-24-6544  
e-mail:sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp